



おすすめの本

「鬼の話を聞かせてください」

木江恭／著 双葉社

SNS上の企画「あなたの身に起きた『鬼』のエピソードを教えてください」に寄せられた3つの奇妙な事件の話。投稿者らの前に現れた男は、「推理ゲーム」と称して隠された真相を暴いていき…。

「はやく一人になりたい!」

村井 理子／著 亜紀書房

家族は大切。でも、自分を大切にするのを一番にして、生きてみたい。日々の暮らしのこと、これからやりたいこと、大切な思い出、人。50代を迎えた著者が、楽しく生きるコツを考えるエッセイ集。

「絵巻シベリア抑留者の想い出」

澤田 精之助／画と文 あさ出版

いつ内地に帰れるだろう。このシベリアでは絶対に死にたくない。満州で軍隊生活を送った若者が、敗戦後のシベリアでの抑留体験を32メートルの絵巻物として残した記録。絵巻物の画文を解説とともに掲載する。

「ネット右翼になった父」

鈴木 大介／著 講談社

老いて右傾化した父と、子どもたちの分断。「現代の家族病」に融和の道はあるのか?父と家族の間にできた分断に挑む家族再生の道程を、ルポライターの長男が綴る。

「すごい行動力」

加藤 俊徳／著 朝日新聞出版

動き出すスイッチを入れる、マルチタスクが得意になる、やる気を生み出せる!すごい行動力を生む脳の秘密を明かし、運動系、視覚系、聴覚系、記憶系など、8種類の脳番地ごとに脳を鍛えるエクササイズを紹介する。

「100円ショップ防災手帳」

龍洪 守人／著 幻冬舎

災害大国ニッポンで、お金をかけずに命を守る!100円ショップのアイテムで防災する方法を紹介。災害時の判断基準、災害リス

クと対処法、防災豆知識、戦争防災の基礎知識も掲載する。災害時チェックリストあり。

「『先祖さまからきみへ』

のびみ／作 東京ニュース通信社

よかんたろうの前に、死んでしまったおじいちゃんが現れた。おじいちゃん、ご先祖さまのことを話してくれて…。今、自分が生きているのは、命をつないだ人たちがいたおかげだということを伝える絵本。

「パフィン島の灯台守」

マイケル・モーパング／作 評論社

嵐の夜、5歳のアランはパフィン島沖で灯台守のベンに命を助けられました。成長したアランはベンに会うため島をたずねます。少年と灯台守のきずなは、一羽の鳥をとおして、さらに深まっていき…。

「『くつき』が僕らを呑みこむ前に」

山田 健太／作 理論社

貴重な「自由」を享受しているのに気づいていない。自分の頭でしっかり考えていないと、あっと言う間になくなってしまうのに。自由と民主主義について、若い人の身近な日常に即して多くのイラストとともに説明する。



★行事・お知らせ

●糸でんわをつくらう!

日時 4月15日(土) 14時30分
場所 図書館1階
指導 児童館職員
参加費 無料

町少年少女合唱団 団員を募集します!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年間活動を休止していましたが、いよいよ活動を再開します。今こそ明るい歌声で世の中を明るくしませんか?

小学生はもちろん、中学生も大歓迎です。皆さまのご参加をお待ちしています!

★活動内容 基礎的な訓練・合唱指導、音楽に関する行事への参加、他の少年少女合唱団との交流、定期演奏会の開催

★対象 養老町内の小学校1年生から中学校3年生までの児童

★練習日時 毎月1~2回土曜日 9時~11時

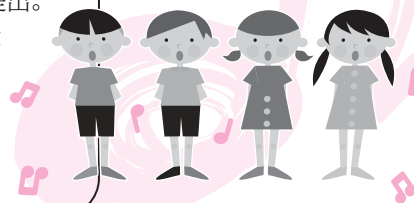
★場所 町中央公民館

★活動費 月額1,400円

★申込方法 6月30日(金)までに入団申込書を事務局(町中央公民館)へ提出。

※8月より活動開始予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動時期が遅れる可能性があります。

※応募が10人未満の場合、活動できません。



町中央公民館 ☎32-1281